

2.3. 基盤ソフトウェア学講座

2.3.1. 講座の概要

(a) 講座の簡単な説明, キーワード

研究室におけるさまざまな研究活動に共通する目標は「使いやすく、安全で性能のよい情報システムの実現とその高度な応用」である。基盤ソフトウェア学講座ではその目標に向かって以下のような研究に取り組んでいる。

(1) ユビキタスコンピューティングに関する研究

組込みなどのユビキタス情報機器を、オープンなネットワーク環境で利用するソフトウェア基盤の研究開発

(2) 情報システムの高性能化に関する研究

大量データの処理や高速計算を実現する、耐故障並列ソフトウェア仮想化技術などの並列処理に関する研究

(3) センサネットワークに関する研究

過酷な自然環境下で安全に利用できるセンサネットワークの構築とセンサネットワークプロトコルの開発

(4) 人に優しいユーザインタフェースに関する研究

多様な利用形態や思考の特徴に適応するユーザインタフェースの設計と評価に関する研究

キーワード： ユビキタスコンピューティング, センサネットワーク, 情報環境基盤

(b) 年度目標

- 全員が楽しく学べる講座作りを目指す
- 実践的なソフトウェア作り教育と学術研究の両立を目指す
- 地域への貢献を考える

(c) 講座構成教員名

澤本 潤, 杉野 栄二, 瀬川 典久

(d) 研究テーマ

- ユビキタスコンピューティングに関する研究
- センサネットワークに関する研究
- 情報システムの高性能化に関する研究
- 人に優しいユーザインタフェースに関する研究

(e) 在籍学生数

博士(前期) : 0 名, 博士(後期) : 0 名, 卒研生 : 3 名, 研究生 : 0 名